

2021年1月29日

2020年度 聖路加国際大学大学院 看護学研究科  
課題研究

新人看護師にとって心理的に安全な学習環境を構成する要素に関する  
文献レビュー

Components of Psychologically Safe Learning Environment  
for New Graduate Nurses : A Literature Review

19MN005

岩崎 詩子

## 要旨

### 【背景】

近年、組織の成果や学びにつながる要因として「心理的安全性」という概念が注目されている。心理的安全性と学習行動には正の相関があることが証明されており、新人看護師にとって心理的に安全な環境を整えることは、適切な学習環境の提供につながると考えられる。

### 【目的】

新人看護師にとって心理的に安全な学習環境を構成する要素に関する文献レビューを行い新人看護師にとって適切な学習環境についての示唆を得ることを目的とする。

### 【方法】

文献の検索は日本語あるいは英語で執筆された文献に限定し、医学中央雑誌 Web 版、PubMed、CINAHL Plus with full text を用いてキーワード検索を行った。国外文献については、「psychological safety」という概念が既に広く使われていたため、「psychological safety」「novice nurse OR new graduate nurse」で検索を行った。国内文献に関しては、「心理的安全性」という概念が一般的でないと考えたため、検索条件を「新人看護職 or 新人看護師」「支援 or 教育 or 指導」「安全 not 医療安全」とし検索を行った。抽出文献から心理的安全性を構成する要素を分析し、統合した。

### 【結果】

文献検索の結果、31 文献を分析対象とした。抽出された国外文献は、「新人看護師の離職」「新人看護師の心理的な回復」「新人看護師にとっての否定的な職場環境」など、心理的安全性とそれに類似する概念を含んだものであった。また、国内文献は「リアリティショック」「ストレス」「効果的な支援」「離職」「労働環境」やこれらの関係性について研究したものであった。新人看護師にとっての心理的安全性を構成する要素は、①良好な人間関係、②先輩看護師からの支援、③力量に合わせた労働環境であった。

### 【結論】

本研究により、新人看護師にとっての心理的安全性を構成する要素が明らかとなり、新人看護師にとっての適切な学習環境を提供するための示唆が得られた。今後、新人看護師にとって心理的に安全な学習環境を整えるための取り組みの根拠や実績についての蓄積が必要であると考えられる。